

歯科材料 01 歯科用金属
管理医療機器 歯科鑄造用銀合金第2種 JMDN70778000

ギンガ（タイプⅡ）

【禁忌・禁止】

本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

(3) 不具合・有害事象

有害事象

掌蹠膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹（遅発性金属アレルギー疾患）を発症することがあります。

【形状・構造及び原理等】

- 1) 形状：ショット状
- 2) 成分：下表のとおり

成分	分量 %
パラジウム	0.5
銀	70.5
インジウム	22.0
亜鉛	6.0
錫	1.0

3) 性能等

JIS T 6108 歯科鑄造用銀合金、第2種

液相点	引張強さ	伸び	硬さ
685±10℃	325±30MPa	3~4%	HV142±10

原理：本品を加熱溶解し、鑄型に鑄込んで所定の形状に形成する。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【包装】

質量：100 g/函

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】

製造販売元：デンケン・ハイデンタル株式会社

住 所：〒607-8187

京都府京都市山科区大宅石郡町 130

電話番号：075-574-1000

FAX番号：075-571-5000

* 製造元：デンケン・ハイデンタル株式会社

【使用目的又は効果】

歯科修復物、補綴物又は装置の作製に用いる。

【使用方法等】

取扱説明書をご参照下さい。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- (1) 本合金を再溶解する場合には、サンドブラスター等で埋没材、酸化膜を完全に除去し、新しい合金を等量以上加えて溶解すること。
- (2) 歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。

【使用上の注意】

(1) 使用注意

- ① 本合金の鑄造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて、密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
- ② 本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ③ 保護めがねを着用すること。
- ④ 他の合金と混用しないこと。
- ⑤ 本合金は、記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑥ 本合金は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

(2) 重要な基本的注意

本品の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた

取扱説明書を必ずご参照ください